

取扱説明書

ZETA パイプエンジンガード CRF250RALLY/〈S〉'21-

この度はZETA商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

下記の内容をよくご覧になり正しく作業を行ってください。

1.注意事項

- 作業には専門の知識と技術が必要です。不用意に作業を行うと思わぬ事故や故障の原因となる場合があります。
- 既に車両に装着されている純正部品以外の製品、部品等によって本製品と干渉し使用できない場合があります。
- 作業は平坦な場所で車体を安定させた状態で行ってください。
- 必ずエンジンを停止し、マフラーなどが完全に冷えている状態で作業を行って下さい。火傷等の原因になります。
- 異常が認められた場合は作業を中断し、弊社までお問合せ下さい。
- 製品に対し、加工・改造を行わないでください。事故や破損の原因になります。
- エンジンガードとタンクガードを同時装着される場合、⑤と⑥のブラケットはタンクガードに付属している物を使用してください。

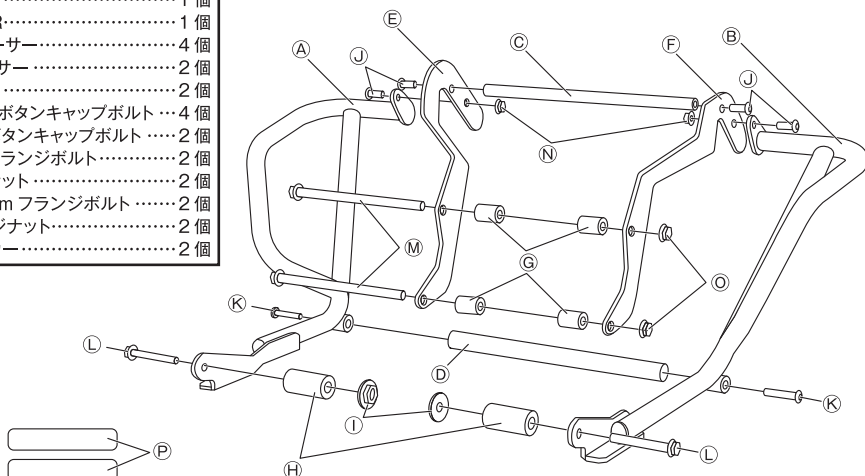
2.セット内容

①パイプガードL	1 個
②パイプガードR	1 個
③*ジョイントシャフト直径 14mm	1 個
④ジョイントシャフト直径 22mm	1 個
⑤*1 ブラケットL	1 個
⑥*1 ブラケットR	1 個
⑦*28mm スペース	4 個
⑧50mm スペース	2 個
⑨つば付きナット	2 個
⑩*M8×20mm ボタンキャップボルト	4 個
⑪M8×40mm ボタンキャップボルト	2 個
⑫M8×65mm フランジボルト	2 個
⑬M8 フランジナット	2 個
⑭*M10×185mm フランジボルト	2 個
⑮*M10 フランジナット	2 個
⑯ZETA ステッカー	2 個

※……タンクガードと同時装着する場合に重複する部品

※1……タンクガードと同時装着の場合はタンクガードに付属する部品を使用

※2……一部のみ重複

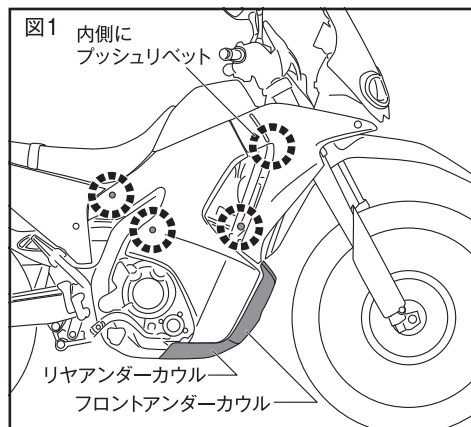


3.取付け方法

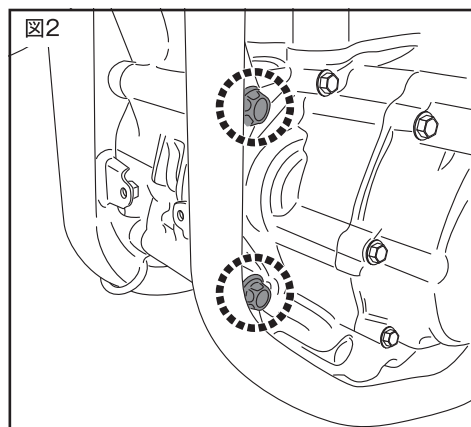
※車両メーカーが発行するサービスマニュアルの手順に従ってください。

- 1) フロントアンダーカウルとリアアンダーカウルを外し、左右のサイドカウルの一部のボルトとブッシュリベット(●で示す部分)を外します。(図1)

※サイドカウルはすべて外す必要はありません。

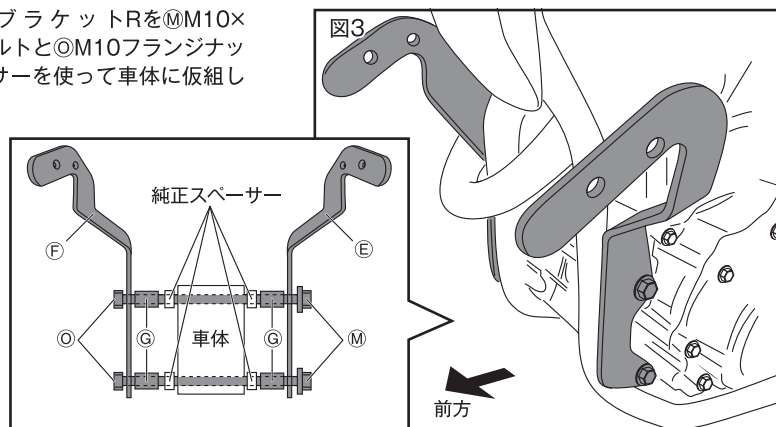


- 2) エンジンマウントボルトを外します。この時、純正スペーサーが落下しますので、紛失に注意してください。(図2)

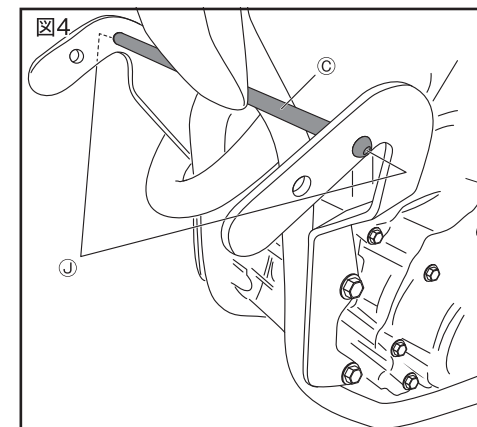


- 3) ⑤ブラケットL、⑥ブラケットRを⑭M10×185mmフランジボルトと⑯M10フランジナット、⑧28mmスペーサーを使って車体に仮組します。(図3)

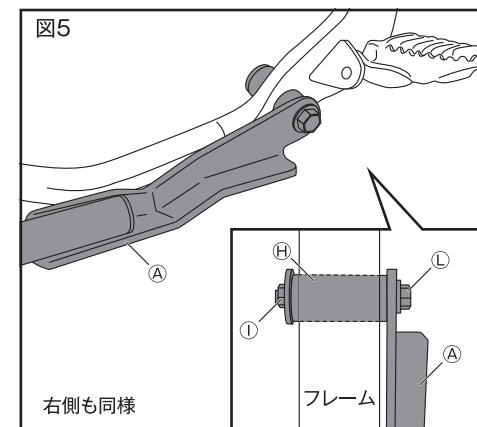
※エンジンガードとタンクガードを同時装着される場合は⑤と⑥のブラケットはタンクガードの物を使用してください。



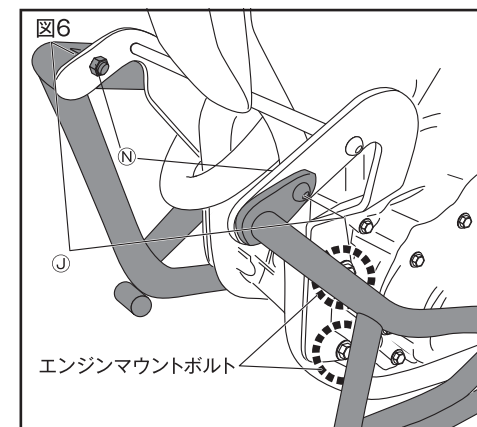
- 4) ④ジョイントシャフト直径14mmを①M8×20mmボタンキャップボルトを使って仮組します。(図4)



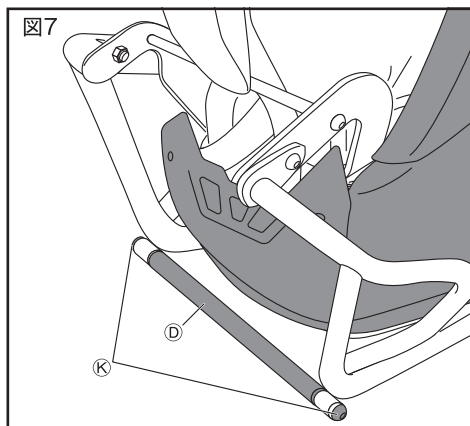
- 5) ステップ下方にあるパイプ穴に⑨パイプガードL・⑩パイプガードRを仮組します。⑪スペーサー、⑬M8×65mmフランジナット、①つば付きナットを使用します。(図5)



- 6) ⑨パイプガードL・⑩パイプガードRのフロント側を①M8×20mmボタンキャップボルトと⑮M8フランジナットを使用し仮組し、次にエンジンマウントボルトを本締めします。(図6)
- ※エンジンマウントボルトは55N・mで締め付けてください。



7) サイドカウル→リヤアンダーカウル→フロントアンダーカウルの順に外装を戻していき、⑩ジョイントシャフト直径22mmをⓀM8×40mmボタンキャップボルトを使用し取付けた後、すべての取付け部を本締めします。(図7)



4.タンクガードとエンジンガードを併用した場合の取付け手順

- ①タンクガードの取付け方法の1)～5)を参考に取付けします。
- ②エンジンガードの取付け方法の5)～6)を参考に取付けします。
- ③タンクガードの取付け部を本締めします。
- ④エンジンガードの取付け方法の7)を参考に取付けします。